

特定非営利活動法人あきたパートナーシップ

ニュースレター VOL. 139

2019年度がスタートしました

2019年度総会が5月26日（日）午後4時から、パーティギャラリー・イヤタカに於いて開催されました。司会者は当法人事務局長伊藤惣孝、出席者17名、委任状8名で会議が成立する旨を宣言し、会議が始まりました。

最初に菅原理事長が「遊学舎の指定管理が通算で13年を経過し、今年は3期目の4年に入った。近年はあきたパートナーシップ=遊学舎=生涯学習施設という印象が大きくなっているが、遊学舎の運営の中にNPOの中間支援という機能も入っていることを再認識し、あきたパートナーシップが本来めざしているNPOの支援という機能をもっと強くアピールする必要があるのではないか、遊学舎の運営をしっかりと行いながらも、中間支援のNPOとして、秋田県内のNPO法人（現在356）が活発に活動できるよう、さらにNPO法人が増えるよう助力するよう努めていくことで、次の指定管理に繋げていきたい。」とあいさつをしました。

続いて議長に根田昌治理事を選出し、議事に入りました。第1号議案 平成30年度事業報告承認の件について、第2号議案 平成30年度決算報告承認の件について、事務局から詳細な説明がなされました。第3号議案 平成30年度監査報告承認の件については、石井有良監事から監査報告がなされました。議長が1号から3号までの承認について議場に諮ったところ、満場一致異議なく承認されました。

次に、第4号議案 令和元年度事業計画（案）承認の件、第5号議案 令和元年度予算（案）について事務局から説明がなされました。議長が4号、5号の承認について議場に諮ったところ、満場一致で承認されました。続いて第6号議案 任期満了に伴う役員改選の件について議場に諮りました。事務局案を求められ、下表の案を提示したところ満場一致で承認されました。発足以来理事を努めて下さった高橋知子氏が退任、新たに豊澤公栄氏が就任されました。



議長が降壇し、これを以って総会の全審議を終了しました。

その後選任された理事で理事会を開催し、理事長、副理事長を選任、理事長に菅原展子、副理事長に畠山順子が留任することになりました。

元号が変わって初めての総会、役員顔ぶれに大きな変化はありませんが、新しい時代に相応しい「あきたパートナーシップ」をみんなで協力して構築していきたいものです。

NPO法人あきたパートナーシップ役員
(令和元年6月1日～3年5月26日)

理事	加藤	光平	豊澤	公栄
	根田	昌治	畠山	順子
	佐々木	義文	原	義彦
	菅原	展子	見上	裕子
	高杉	静子	武藤	馨
監事	石井	有良	小林	科樹

幸福な国デンマークの社会・人・学び



5時45分から同じ会場で、原義彦理事を講師に表記の講演会を行いました。原理事は研究調査のため度々デンマークを訪問、また2017年3月から9月まで長期滞在しておられます。その生活、研究を通してご覧になったデンマークについて講演されました。

OECD の幸福度調査でデンマークは常に上位にあるが、高い税負担ながら人々が国や政府を信頼する社会、国民を信頼する社会であること、ヒュッゲという居心地のいい時間や空間を大切にする国民性が「幸福な国デンマーク」となっているのではないかと、教育については、義務教育の後に、職業高校、一般高校、さらに大学教育があるが、すべて無料である、また成人教育として「フォルケホイスコーレ」が全国各地にあり、18歳以上であれば無試験、国籍不問で入学でき、学習内容も多様で学びたい時いつでも学ぶことができるという充実した教育制度が整えられている、しかし、幸福度についてもフォルケホイスコーレについても、そのまま日本にもってきてもうまくいくとは限らない、日本に適したシステムを考えていかなければならないと話されました。デンマークの風景や原理事のフォルケホイスコーレ入学体験の映像なども見せて頂き、楽しくまたちょっと羨ましくなる講演でした。

令和元年度 あきたパートナーシップの主な事業

遊学舎指定管理事業

- ◆ **遊学舎の運営**
施設の維持・管理・利用に関すること
- ◆ **NPO支援業務**
市民活動についての相談、市民活動情報ネットの運用・管理、市民活動情報誌「かだれ」の発行
- ◆ **遊学舎企画事業**
市民活動を活性化する事業、遊学舎まつり、フリーマーケット、
NPO活性化事業、
ICT利活用促進事業
多世代交流促進事業「遊・学講座」など

遊学舎の令和元年度講座案内のリーフレット（保存版）を配布しています。市民活動に関する「市民活動活性化事業」、楽しく学びたいという要求に応える「遊・学講座」など盛りだくさんです。ぜひご参加下さい。

他機関との協働事業

- ◆ **協働の地域づくり推進事業**
(秋田県地域づくり推進課から受託)
CB、CSRの促進、企業とNPOとの協働、
シニア人材の活用、地域全体の協働の推進など
- ◆ **除排雪団体立ち上げ等推進事業**
(秋田県県民生活課から受託)
地域の除排雪を支援する共助団体の立ち上げと、
団体同士の連携・交流促進
- ◆ **SaveJapan プロジェクト**
(日本NPOセンターから受託)
NPO法人あきた白神の森倶楽部ほかと協力して、
白神山地で自然観察会を実施
- ◆ **福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業**
(福島連携復興センターから受託)
東日本大震災で被災し福島県から避難した方々への支援

令和元年度 あきたパートナーシップの主な予算

経常収益	
受取会費	115,000
事業収益	
遊学舎指定管理事業	59,108,000
受託事業	12,198,062
法人事業	200,000
印刷事業	3,000,000
その他収益	10
経常収益計	74,621,072

経常費用	
事業費	
人件費	38,755,691
その他経費	35,750,371
(光熱水費)	(12,650,000)
(再委託料)	(6,711,120)
(修繕費)	(1,620,000)
(公課費)	(3,255,819)
(その他)	(11,513,432)
事業費計	74,506,062
管理費	
人件費	720,000
その他経費	840,000
管理費計	1,560,000
経常費用計	76,066,062

遊学舎サポートボランティア

遊学舎には施設の管理運営をサポートするボランティア組織「遊学舎サポートボランティア」があります。施設案内、新聞切抜き・ファイリング、情報誌「かだれ」の発送作業、ふれあい広場のかだんの花植えや手入れ、遊学舎まつりや夜市等の事業への参加などの活動を随時行っています。

現在会員は21名、いつも遊学舎を愛し遊学舎のために心配りして下さるサポートボランティアに感謝です。



情報誌「かだれ」の作業中



ふれあい広場のかだんの花植え

遊学舎企画事業 「遊・学講座」の紹介



Cooking in 遊学舎

ピッツアづくりを楽しみながら友達づくり！

”ピッツアパーティ”

45歳くらいまでの独身男女を対象に、料理を通して男女の出会いや交友を広げることを目的に開催。講師はイタリア料理ペコリーナ主宰の吉田岳青さん。5月23日の講座には18名が参加、ピッツアを作って、食べて、交流して、楽しい雰囲気の中で終始したパーティでした。

6月には蕎麦づくり、7月にはパスタづくりの講座が開催されます。

はじめてでもOK！

やさしい写真講座

「写真がうまくとれない」「もうすこし上手に撮りたい」と考えている方を対象とした、座学と実践を交えた写真講座。講師はマジックアワー代表桐谷信人氏。

5月25日、7月21日の入門編、9月22日のレベルアップ編と続きます。



ばりこ先生の登山塾

いよいよ登山の季節到来！登山を楽しむための知識と技術を学ぶ講座です。ばりこ先生（日本山岳ガイド協会認定登山ガイド鶴岡由紀子氏）を講師に6月11日から始まりました。6月18日、25日と実施します。



Do It Yourself ～木工講座を楽しみましょう～ 折りたたみ椅子・机の制作

6月13日から7月18日までの全6回、工具の使い方学びながら折りたたみ椅子と机の制作にチャレンジする講座です。講師は遊学舎職員が務め、参加者10名が早速工具を使いながら実作業にとりかかりました。どんな作品が出来るか、イメージをふくらませながらの楽しい作業となりました。